

ロケット・宇宙機モデリングラボラトリーシンポジウム

－ シミュレーション技術の新展開 －

ロケット・宇宙機モデリングラボラトリーは、東京大学と宇宙航空研究開発機構(JAXA)との連携の下、2013年4月に航空宇宙工学専攻に発足した新しい社会連携講座です。ロケットと宇宙機に関する現象の物理・数学モデルを開発・高度化することにより、当該分野の数値シミュレーション技術を世界トップレベルに進化させることを目的として創設されました。

本シンポジウムでは、講座の研究活動の概要を紹介し、過去の宇宙開発を踏まえた上で、今後の展望について議論します。

なお、事前にwebで参加登録をお願いします。学生の聴講も歓迎します。

日 時	2013年9月20日(金)10:00-17:00 その後懇親会
場 所	東京大学 武田先端知ビル5階 武田ホール
参加費	無料(懇親会費は別途)
参加登録・プログラム	http://www.rocketlab.t.u-tokyo.ac.jp をご覧ください “ロケットラボ”で検索
基調講演	Professor. Oskar Haidn (Technical University Munich) 渡辺 篤太郎 氏 (JAXA, 元H-IIAプロジェクトマネージャー) 吉田 有一郎 氏 (東芝インフォメーションシステムズ(株))
問 合 先	東京大学大学院 航空宇宙工学専攻 社会連携講座(石原) E-mail: symposium@rocketlab.t.u-tokyo.ac.jp TEL: 03-5841-0356